

橋梁用支承部に着目した震災損傷事例(能登半島地震)と被害分析(熊本地震)

日にち: 2024年7月19日(金) 13時10分~16時40分(12時50分受付開始)

会場: 東京都立産業貿易センター(浜松町館) 4階第3会議室(定員100名)

参加費: 4,000円

CPD: 3.2単位

主催: (一社)日本支承協会

共催: (一社)九州橋梁・構造工学研究会・(一社)ゴム支承協会

申込: (一社)日本支承協会ホームページ <https://www.bba-jp.org/>

※申込期間は7月1日(月)~7月12日(金)を予定しております。



プログラム

司会: 一般社団法人 日本支承協会 企画委員会

【13時10分~13時25分】

1. 開会挨拶

・一般社団法人 日本支承協会 会長

桂樹正隆

・一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 2016年熊本地震対応特別委員会委員長

松田泰治(九州大学名誉教授)

【13時25分~14時15分】

2. 橋梁支承部に着目した震災損傷事例(能登半島地震)

姫野岳彦(日本支承協会)

【14時15分~16時35分】※途中休憩10分

3. 支承部周辺を中心とした橋梁の被害分析事例

(~2016年熊本地震/KABSE特別委員会活動報告より~)

・地震応答解析による被害橋梁の分析

梶田幸秀(九州大学)

・変位制限構造と橋台本体に着目した損傷状況に関する検討

梶田幸秀(九州大学)

・詳細解析による鋼製支承の損傷状況に関する検討

玉井宏樹(九州大学)

・ゴム支承の被災状況整理および被災分析

植田健介(ゴム支承協会)

・FEM解析による大切畑大橋のゴム支承の破壊性状および被災メカニズムの推定

楠葉貞治(東北大学)

【16時35分~16時40分】

4. 閉会挨拶

・一般社団法人 ゴム支承協会 技術委員長

今井 隆